

われわれ県人会は、東北震災に見舞われた方々の復興再起を今も心からお祈り申し上げます。愛知沖縄県人会連合会 役員理事一同

愛知沖縄県人会連合会主催 第十四回 「毛遊び」開催

昨年の十月十四日(日)、名古屋港カーデーン埠頭通りの広場にて、あいち沖縄まつり「毛遊び」が開催されました。今回は、沖縄返還四十周年記念と東日本大震災被災地復興イベントを併せた盛大な催しとなり、「家族お子様連れで」来場されその数は延べ八千人に上りました。

会場には、沖縄関連を中心とした十七店舗のお店が並び、沖縄ファンなら誰もが知っている「ソーキそば」「オリオンビール」などの県産品から、内地ではなかなか手に入らないような郷土色の濃い品々まで、所狭しと並べられ、それを求める人の列は、どのお店も絶えることがなく、その反響と盛況ぶりには、沖縄人気を改めて伺い知る光景となりました。

そして、メインステージでは、愛知沖縄県人会連合会に加盟する各団体による優美な沖縄舞踊、優しい歌声と懐かしい故郷を思い起こさせる沖縄民謡、南の風に溶け込むように流れるサンシンの乾いた音色。そして、大太鼓と勇壮な舞を繰り広げるエイサーなど、見ている人を決して飽きさせることのない沖縄一色の世界が、観客の皆さんをまるで本場の沖縄にいるような錯覚にさえ包み込んでいたようでした。



閉幕はいつものカチャーシーで♪

その中でも今回は好評だった三線(サンシンの無料体験と琉装体験コーナーに照準を当ててお伝えします。各販売ブースがひしめく中に設けられた二つの体験コーナーですが、それを見逃さない沖縄フリークのお客さんたちは、まず滅多に触れることのないサンシンをしかも三線教師免許を持つ各指導者に直接教えてもらえるところ、全くの初心者の方でもアツと言つ間に簡単な曲を弾いてしまう場面もあり、その手触りと旋律の響きに、驚きと喜びが隠せない様子でした。

また、琉装体験コーナーでは、紅型着を用を専属の着付け師によって、見事、琉球王朝時代へと誘う変身を叶えてくれました。初めは恥ずかしがっていた子供たちも、その衣をまえば、急に笑顔が溢れ、それを目にした親御さんも我が子の晴れ姿に感動の笑みと歓喜で溢れかえっていました。

新琉歌百首 7

島唄や我肝

あちる わつたかじや ちる わつたかじや 強し我唄飾てい 恋し故郷ぬ 唄語らな

第六回「おかざき沖縄まつり」開催のお知らせ

今年もまた愛知の「沖縄祭り」の先陣を切つて「おかざき沖縄まつり」を開催致します。昨年は初めて、雨で開催が一週間延期してしまいました。今年はずいぶん早く晴れて欲しいと願っております。

『岡崎に沖縄の風を吹かそう』をモットーに、「第一回目から順調に客足を伸ばし、最近では遠く岐阜や浜松からも来場いただいているようです。開催地の籠田公園(かたこうえん)は名鉄東岡崎駅から近道で徒歩10分程度、バスなら七分程度で『籠田公園前』で降りればすぐ目の前です。

新緑も爽やかなうりずんの季節に家族公生誕のどかな城下町で開催される「おかざき沖縄まつり」にお誘いあわせの上、ぜひ「来場下さい」。エイサー、三線、琉球舞踊と民謡、沖縄屋台も「コンパクト」に沖縄色満載でお待ちし

「はじめの一步」はじめての一步の足跡

琉球國祭り太鼓は沖縄市泡瀬に設立してから今年で三十周年。伝統エイサーをベースに空手の「型」や沖縄舞踊を取り入れた創作エイサーが特徴です。東海地区は設立して岐阜支部をはじめ新たに四支部を結成し、歴史を重ね「琉球國祭り太鼓東海地区第一回定期公演」【はじめの一步】を多治見市笠原公民館アザレアホールで開催しました。

今回の公演は、日頃より「協力」ご支援頂いている皆様へ感謝の気持ちを込めて、「観て楽しむ」「一緒に楽しむ」ことをコンセプトに開催しました。公演当日会場には、二百名以上の方が集まり、「神々の詩」で神秘的に幕開け、途中で観客席からヘリシーが入る一幕や、参加型の演舞もあり、私たち出演者以上に元氣な声が聞こえてきて会場全体が一体になったと感じた最初の瞬間でした。そこからは楽しい曲や、琉球國祭り太鼓

東久邇宮文化褒賞受賞 濱盛重則氏(与那国生まれ)

東久邇宮(ひがしくにのみや)文化褒賞受賞について、濱盛氏の関係者、沖縄関連者に嬉しいお知らせがこまごま。多くの方がご存知と存じますが、CBCラジオ、土曜朝の番組で沖縄を紹介し続けている濱盛重則さんが、東久邇宮文化褒賞を平成十四年十一月三日 文化の日を受賞されました。濱盛さんは琉球料理店「泡盛王国」オーナーでもあり、多くの沖縄に縁のある方や沖縄が大好きな人々が集うお店を経営されています。



受賞された濱盛重則氏

濱盛さんは、穏やかな風貌で、三線を奏でながら沖縄の歌をお客様に披露されます。泡盛と琉球家庭料理でお腹を満たし、唄で心を満たしてくれる濱盛さんを通して、お客様はドンドン沖縄が大好きになっていきます。さて、「この文化褒賞とはどんな賞なのでしょう」か、簡単に紹介いたします。この文化褒賞は、民間最高の褒賞と呼ばれ、戦後(第二次世界大戦)初の皇族唯一の内閣総理大臣となった宮家によって授けられるものです。

らしい演出があったり、様々な演目を披露。獅子が登場した時には「待つてました」と言わんばかりの拍手と歓声で太鼓だけでなく獅子、旗、どれも堪能していただけたようでした。

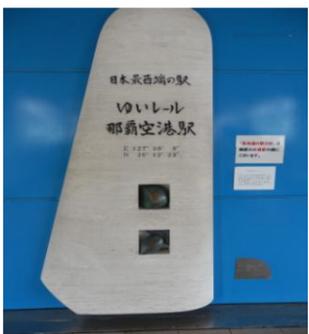


演舞者も旗持ち者もスタッフも心を一つに、「この日に向けて取り組んでまいりました。今回の公演をきっかけに現状に甘んじることなく、また「これから新たな最初の一步」【はじめの一步】を踏み出して行けたらと思っています。今後とも応援をよろしく願っています。琉球國祭り太鼓 東海地区 愛知県支部 支部長 笹瀬りさ

「おきなわ言葉」ウチナーグチを覚えよう

言葉(ことば) ちねー 国(くに) ちねー(ちん) 意味「幼い頃から慣れ親しんできた島言葉には、地区によってそれぞれの根差した意味があります。〇故郷である沖縄を離れて、内地へ渡る時、あなたは、「両親からこのような内容の言葉を聞かされたかも知れませんね。一方、大和(内地)の沖縄を愛する方は、沖縄のこのような言葉と心情を理解して、ちよつと深い沖縄を知って頂けると、益々、沖縄が見えてくると思います。私と親兄弟、祖先を結ぶ大切なものだから、それを忘れてしまえば、ウチナーグチの心を捨てたも同然になってしまう。だから生まれ島の言葉を忘れないようにして、深く心に刻み込んでおきなさい。」 (黄金言葉より)

沖縄の風景 55 ゆいれーる 那覇空港駅石碑



沖縄唯一の鉄道ゆいれーる、那覇空港(隣)に接しているゆいれーる那覇空港駅が日本最西端の駅であることを存知でしょうか。ちなみにお隣の赤嶺駅は日本最南端の駅で、沖縄県には最西端と最南端の駅が存在します。空海から那覇空港駅に向かう駅正面で出迎えてくれるのが写真の石碑です。そして、よく見ると石碑には丸々とした野菜のミニメンが埋め込まれています。これはかつて駅周辺の多産品だった「鏡水大根(カカシシテーク)」、「かつて旧正月には欠かせない冬野菜だったゆいれーる。《沖縄の風景 大募集》 あなたの心に残っている沖縄の風景があなたに投稿ください。100コーナーで紹介いたします。

八重山古奥民謡保存会東海支部 東筋秀盛民謡研究所 初心者大歓迎 相談役・師範 東筋秀盛 支部長・教師 東筋みずえ TEL:481-0006 愛知県北名古屋市龍北庄針実103番地 FAX:0568-24-2533・24-2547 Eメール:agarisuzi\_syuusei@jade.plala.or.jp

千バロ〜沖縄 泡盛王国 美味しい酒と音楽、そして沖縄音楽の心地を、夜を「CBCラジオ」チャリデー「沖縄」お楽しみを応援しています。ママ 宮野ほたる 「美ら島沖縄大使の店」 TEL:052-262-5670 PM5:00~11:00(定休日:日曜日) 〒464-0084 名古屋市中区栄4-10-25 三鼎ビル2A

琉球民謡協会 東海支部 師範 港川 繁 愛知県豊田市長町上高根37-8 TEL・FAX <0565>27-7575

愛知沖縄県人会連合会 公式ホームページでは、入会方法や沖縄関係イベント情報、賛助会員向けの特約店サービス情報など満載です。ぜひ皆さんからの情報もお寄せください。 URL:http://aichi-okinawa.org/